

別記様式第6号

産地収益力向上支援事業（広域推進）に関する事業評価票

事業実施主体名	新技術の内容	事業実施初年度	成果目標の具体的な内容	成果目標の達成状況						具体的な取組内容	地方農政局長の意見
				基準年 (計画策定時) 平成25年	目標年 平成28年評価	改善計画 の内容	目標値	実績値	達成率		
栃木県	いちごのハダニ類防除の高濃度炭酸ガス処理の実用性及び経営改善効果	25年度	いちごのハダニ類防除の高濃度炭酸ガス処理を導入したいちご栽培者数及び栽培面積の増加	栽培者数0名 栽培面積0ha	栽培者数59名 (達成率59%) 栽培面積10ha (達成率18%)	大学、J A、関係メーカー及び県との連携により、現地検討会等を通じ普及を図る。	栽培者数100名 栽培面積55ha	栽培者数110名 栽培面積64ha	栽培者数110% 栽培面積116%	大学、J A、関係メーカー及び県との連携により実証栽培を実施し、栽培者110名（目標100名）、栽培面積64ha（目標55ha）普及することができた。	成果目標は達成している。
千葉県	なしの早期の収量確保及び管理作業の省力可能なジョイント栽培の現地実証、改良による産地収益力の向上	25年度	なしのジョイント栽培を導入した栽培面積の増加	栽培面積 1ha	栽培面積 3.05ha (達成率61%)	生産者組織、J A、市町村及び県と連携して、現地技術実証の展示ほ設置等を実施し普及を図る。	栽培面積 5ha	栽培面積 6.01ha	栽培面積120%	各地域において、なしのジョイント栽培の新技術導入検討会を開催し、栽培実証ほの設置を通じて、栽培面積6.01ha（目標値5ha）普及することができた。	成果目標は達成している。